平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年5月10日

上場会社名　SHO-BI株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7819　URL　http://www.sho-bi.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 寺田　一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 鎌形　敬史　TEL 03-3472-7890

四半期報告書提出予定日　平成25年5月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第2四半期の業績(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	6,522	△13.2	182	△66.1	294	△46.9	424	23.0
24年9月期第2四半期	7,515	8.2	538	△35.1	554	△31.7	345	△23.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	31.67	―
24年9月期第2四半期	25.74	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第2四半期	13,179	5,305	40.3
24年9月期	10,728	4,708	43.9

(参考) 自己資本　25年9月期第2四半期　5,305百万円　24年9月期　4,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	―	0.00	―	22.50	22.50
25年9月期	―	0.00			
25年9月期(予想)			―	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 9月期の業績予想(平成24年10月 1日～平成25年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	△5.2	200	△72.9	320	△54.8	430	3.5	32.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期2Q	13,410,000 株	24年9月期	13,410,000 株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	85 株	24年9月期	85 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期2Q	13,409,915 株	24年9月期2Q	13,409,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）業績予想に関する定性的情報 ……4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．四半期財務諸表 ……5
（１）四半期貸借対照表 ……5
（２）四半期損益計算書 ……7
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 ……8
（４）継続企業の前提に関する注記 ……10
（５）セグメント情報等 ……10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10
（７）重要な後発事象 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間（平成24年10月１日～平成25年３月31日）におけるわが国経済は、政権交代以降の国内株式市場の上昇や為替の円安トレンドへの転換などにより輸出企業を中心とした業績回復へ期待が高まるなど明るい兆しが見え始める一方で、当社の主要取引先である小売業界においては、震災特需の一巡に加え、株高に伴って一部の高額消費に動意があるものの、全般的には消費者の節約志向が継続する中、各種業態での出店増に伴い企業間競争が激化するなど厳しい環境が続きました。

このような状況の中で、当社は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品」のスローガンの下、「売上高成長による利益額拡大」という成長ステージの第２ステップの２年目に入り、既存売場の深耕、新規売場の獲得を強化するため商品企画力の強化を図るべく組織変更を行い、商品企画部を増強しました。今後は、ヘルス＆ビューティー関連商品を中心に商品カテゴリーを更に拡大していく方針です。また海外市場においては、引き続き新規顧客の開拓を積極的に行う一方、前期に口座開設された顧客との取引額拡大を進めております。

しかしながら、小売業界の売上不振の影響に加え、前年に「ＰＬＡＹ ＧＩＲＬ」、「ＢＲＩＧＩＴＴＥ」など大型商品の初期出荷があったことの反動、キャラクター関連商品の不振等により、当第２四半期累計期間の売上高は、6,522,291千円（対前年同四半期比13.2％減）となりました。売上減少、円安進行による輸入仕入原価の上昇による売上総利益率低下の影響を軽減すべく販売管理費の抑制に努めたものの、営業利益は182,526千円（対前年同四半期比66.1％減）となりましたが、円安に対する為替リスクヘッジの効果により経常利益は294,145千円（対前年同四半期比46.9％減）にとどまりました。一方、不動産売却に伴う特別利益及び特別損失の計上により四半期純利益は424,700千円（対前年同四半期比23.0％増）となりました。

当社は、単一の事業セグメントでありますが、取扱商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。なお、当社は前事業年度まで事業部門を販売先の売場別（ヘルス＆ビューティー、ファンシー・キャラクター、その他）で区分して開示しておりましたが、平成24年10月１日付の組織体制の変更に伴い第１四半期会計期間より化粧雑貨、服飾雑貨、その他の商品別の区分に変更して開示しております。

商品別の状況は次のとおりであります。

①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。当第2四半期累計期間の売上高は4,873,171千円（対前年同四半期比8.4％減）となりました。

②服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。当第２四半期累計期間の売上高は785,627千円（対前年同四半期比28.9％減）となりました。

③その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト等の売上が含まれます。当第２四半期累計期間の売上高は863,492千円（対前年同四半期比21.0％減）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産）

①資産

当第２四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて2,450,310千円増加し、13,179,135千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて3,672,876千円増加し、10,020,262千円となりました。これは主に、現金及び預金が2,787,813千円、受取手形及び売掛金が464,468千円、その他が356,906千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて1,222,566千円減少し、3,158,872千円となりました。これは主に、海外子会社への出資を行ったこと等により投資その他の資産のその他が240,928千円増加し、遊休不動産の売却などにより有形固定資産が314,521千円、投資不動産の売却などにより投資不動産が1,138,579千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第２四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて1,853,305千円増加し、7,873,586千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて1,048,028千円増加し、4,428,833千円となりました。これは主に、買掛金が352,179千円、1年内返済予定の長期借入金が446,710千円、未払法人税等が266,707千円増加し、賞与引当金が35,700千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて805,277千円増加し、3,444,752千円となりました。これは主に、長期借入金が1,435,510千円増加し、社債の減少及び投資不動産の売却に伴う預り保証金の返還等によりその他が629,002千円減少したこと等によるものであります。

③純資産

当第２四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べて597,004千円増加し、5,305,549千円となりました。これは主に、利益剰余金が122,977千円、繰延ヘッジ損益が424,984千円増加したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税引前四半期純利益を715,276千円計上するとともに、有形固定資産の売却による収入、投資不動産の売却による収入、長期借入れによる収入があったこと、関係会社出資金の払込による支出、預り保証金の返還による支出、短期借入金の返済による支出、長期借入金の返済による支出、配当金の支払があったこと等により前事業年度末に比べて2,676,187千円増加し、3,824,110千円となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は186,983千円（前年同四半期は△580,613千円支出）となりました。これは主に、税引前四半期純利益715,276千円計上するとともに、減価償却費85,835千円、仕入債務の増加370,718千円があったこと、売上債権の増加△465,597千円があったこと等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果獲得した資金は、1,459,288千円（前年同四半期は△441,553千円支出）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1,000,000千円、有形固定資産の売却による収入298,291千円、投資不動産の売却による収入1,526,887千円があったこと、定期預金の預入による支出△1,109,384千円、関係会社出資金の払込による支出△165,312千円、預り保証金の返還による支出△81,637千円があったこと等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は、1,029,915千円（対前年同四半期比86.8％増）となりました。これは主に、長期借入れによる収入2,300,000千円があったこと、短期借入金の返済による支出△500,000千円、長期借入金の返済による支出△417,780千円、配当金の支払額△301,430千円があったこと等によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年４月30日に発表しました「連結決算開始及び連結業績予想、並びに個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年９月30日）	当第２四半期会計期間 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,553,723	5,341,537
受取手形及び売掛金	2,374,117	2,838,585
商品	1,032,776	1,093,164
貯蔵品	94,781	97,582
その他	293,586	650,492
貸倒引当金	△1,600	△1,100
流動資産合計	6,347,385	10,020,262
固定資産		
有形固定資産	2,300,116	1,985,595
無形固定資産	152,495	143,369
投資その他の資産		
投資不動産	1,394,852	256,273
その他	535,617	776,545
貸倒引当金	△1,643	△2,911
投資その他の資産合計	1,928,826	1,029,907
固定資産合計	4,381,438	3,158,872
資産合計	10,728,824	13,179,135
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,587,804	1,939,984
1年内返済予定の長期借入金	547,200	993,910
未払法人税等	53,588	320,295
賞与引当金	128,000	92,300
返品調整引当金	28,100	32,200
その他	1,036,112	1,050,142
流動負債合計	3,380,804	4,428,833
固定負債		
長期借入金	1,463,350	2,898,860
退職給付引当金	120,515	110,858
役員退職慰労引当金	385,460	393,746
資産除去債務	28,830	28,972
その他	641,319	12,316
固定負債合計	2,639,475	3,444,752
負債合計	6,020,280	7,873,586

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年９月30日）	当第２四半期会計期間 （平成25年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	3,982,048	4,105,026
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,791,809	4,914,787
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,707	37,334
繰延ヘッジ損益	△71,557	353,426
評価・換算差額等合計	△83,265	390,761
純資産合計	4,708,544	5,305,549
負債純資産合計	10,728,824	13,179,135

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日）
売上高	7,515,103	6,522,291
売上原価	4,951,002	4,524,981
売上総利益	2,564,100	1,997,310
返品調整引当金戻入額	29,700	28,100
返品調整引当金繰入額	34,400	32,200
差引売上総利益	2,559,400	1,993,210
販売費及び一般管理費	2,020,767	1,810,684
営業利益	538,632	182,526
営業外収益		
受取利息	3,144	4,316
受取配当金	2,756	3,146
不動産賃貸収入	113,017	100,710
為替差益	－	61,197
その他	11,454	7,307
営業外収益合計	130,373	176,678
営業外費用		
支払利息	17,490	20,519
不動産賃貸費用	39,243	31,067
為替差損	50,893	－
その他	7,328	13,472
営業外費用合計	114,955	65,059
経常利益	554,051	294,145
特別利益		
固定資産売却益	68,542	786,535
特別利益合計	68,542	786,535
特別損失		
固定資産除却損	－	7
固定資産売却損	－	363,194
本社移転費用	17,693	－
減損損失	－	2,202
特別損失合計	17,693	365,404
税引前四半期純利益	604,900	715,276
法人税、住民税及び事業税	220,334	313,274
法人税等調整額	39,400	△22,698
法人税等合計	259,735	290,575
四半期純利益	345,164	424,700

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	604,900	715,276
減価償却費	63,832	85,835
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,412	767
賞与引当金の増減額（△は減少）	△29,961	△35,700
返品調整引当金の増減額（△は減少）	4,700	4,100
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△8,160	△9,657
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	6,905	8,286
本社移転費用	17,693	－
受取利息及び受取配当金	△5,900	△7,463
支払利息	17,490	20,519
為替差損益（△は益）	△57,110	△30,823
固定資産売却益	△68,542	△786,535
固定資産売却損	－	363,194
売上債権の増減額（△は増加）	△887,564	△465,597
たな卸資産の増減額（△は増加）	△337,975	△63,188
仕入債務の増減額（△は減少）	398,928	370,718
その他	△65,780	76,260
小計	△349,958	245,993
利息及び配当金の受取額	7,327	10,566
利息の支払額	△16,512	△19,816
法人税等の支払額	△221,469	△49,760
営業活動によるキャッシュ・フロー	△580,613	186,983
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,435,000	△1,109,384
定期預金の払戻による収入	1,435,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△965,862	△12,423
有形固定資産の売却による収入	－	298,291
無形固定資産の取得による支出	△17,451	△9,673
投資不動産の取得による支出	△3,340	△1,360
投資不動産の売却による収入	417,040	1,526,887
資産除去債務の履行による支出	△24,000	－
貸付けによる支出	△15,418	－
投資有価証券の取得による支出	△4,941	△5,239
投資有価証券の償還による収入	100,000	－
差入保証金の回収による収入	93,611	－
関係会社出資金の払込による支出	－	△165,312
預り保証金の返還による支出	△19,298	△81,637
その他	△1,893	19,139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△441,553	1,459,288

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,700,000	－
短期借入金の返済による支出	△1,000,000	△500,000
長期借入れによる収入	1,000,000	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△796,850	△417,780
社債の償還による支出	△50,000	△50,000
配当金の支払額	△300,945	△301,430
その他	△844	△873
財務活動によるキャッシュ・フロー	551,359	1,029,915
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△470,807	2,676,187
現金及び現金同等物の期首残高	1,963,420	1,147,922
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,492,613	3,824,110

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

当社は、化粧雑貨、服飾雑貨及びキャラクター雑貨等の商品を幅広く取り扱っており、これらの商品の調達方法及び販売方法等については同一であることから単一の事業セグメントとしているため、記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

当社は、平成25年４月30日開催の取締役会において、株式会社メリーサイトの株式取得及び子会社化について決議を行い、同日付で株式譲渡契約を締結し、全株式を取得しております。

１．株式取得の目的

株式会社メリーサイトは、1,700億円超と推定されるコンタクトレンズ（ＣＬ）の市場の中で、現在最も活況を呈しているサークルレンズ（注１）など視力補正効果に加えて瞳を大きく見せる効果がありコスメ感覚で利用されるＣＬ（以下コスメコンタクト™）（注２）分野で強みを持つＣＬメーカーです。

株式会社メリーサイトの株式を取得し子会社化することで、今後拡大が見込まれるコスメコンタクト™市場に本格参入し、同市場における当社の地位を確固たるものにするものと考えております。

また販売先について、当社は実店舗向けが圧倒的であるのに対して、株式会社メリーサイトはＥコマースを中心とする通信販売が売上の約８割を占めており、販売先の重複が少なく補完関係にあるため、双方の強みを生かした販売活動をより積極的に行うことが可能であると判断いたしました。

（注１）サークルレンズとは、ＣＬにドーナツ状の縁取りを施すことで、瞳を大きく見せる効果を狙ったレンズを指します。

（注２）コスメコンタクト™とは、視力補正用に一般に使われている透明なＣＬ（クリアコンタクト）と同様に視力補正力があるのに加えて、マスカラやアイライナーのように、瞳を大きく見せるデザインを施したコスメ感覚の新しいコンタクトレンズです。（コスメコンタクトという名称は、商標登録出願中です。）

２．株式取得の相手会社の概要

①名称　　株式会社メリーサイト

②所在地　　愛知県名古屋市中区

③資本金の額　　134,950千円（平成25年４月末現在）

④事業の内容　　コンタクトレンズ及びコンタクトレンズケア品の開発・販売
コンタクトレンズ及びコンタクトレンズケア品のＯＥＭ供給、開発提案
インターネット販売サイトのデザイン・構築、受注・発送のアウトソーシング
日用雑貨品の開発・販売
化粧品の販売

３．株式取得の時期
平成25年４月30日

４．取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率
① 取得する株式の数　29,900株
② 取得価額　　1,085百万円（注）
③ 取得後の持分比率　100.0％
（注）取得価額に記載の数値は取得経費等その他の費用を含めた概算値です。

５．取得資金の調達方法
自己資金